

令和3年度 奈良地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性	
<p>奈良地区・奈良北地区共に地域の課題に取り組む姿勢は積極的であるが、コロナ禍との事もあり地域活動については活動休止が続いている。奈良北エリアの高齢化率が高い問題だけでなく、奈良地区においても担い手不足が顕著となっており、民生委員などエリアを兼務する担当がでている。地域活動は休止状態だが、コロナ禍にあった活動が望まれている。顕在化しているマクロの課題については地域の各団体や役所との連携の中で、また、個別の課題に対しては、プラザ職員の専門的知見を地域住民と共有し、課題の解決に向き合うことで、不安が払拭されるよう活動を継続し共生の町づくりに寄与していければと考える。</p>	
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組	
新規	継続
— 具体的な取組内容 —	
<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ■ ・高齢期を迎える地域住民に対し、予防の視点を持ち、自分のことは自分で行える技能・知識を獲得し、地域で活躍できる場の情報に触れる機会を提供(知っとく講座等)する。
■	<ul style="list-style-type: none"> □ ・地域内にあるすべての介護保険施設などが地域貢献できるような仕組み作りをケアプラザから各施設に発信し、情報・意見交換の場の設置を提案、実施に向けての方向性を検討する。
<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ■ ・各職種の業務の整理・減量化～地域からの相談に取り組む時間を確保しつつ、各職種の業務を行うと多くがオーバーワーク状態になっている。勤務時間内に終わるように書式の見直しから、優先順位について明確にし、働きやすい環境を整える。
<input type="checkbox"/>	<ul style="list-style-type: none"> ■ ・子育て支援に関して、地域で生活するすべての子どもたちが地域で活躍(活動)することができるよう、専門的知見から事業を企画し、地域・保護者とともに育ちの見守りを継続していく。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

◆ 事業報告・事業実績評価

<input type="checkbox"/> 振り返り
<p>コロナウイルス第5波の影響が大きく、如何にしてクラスターを起こさない感染症対策をしていくかの対応が求められ、他者との接触する機会を減少させて、職域でのワクチン接種対応を行ったことから、ケアプラザからは感染者を出すことなく運営することができた。緊急事態宣言明けからは自主事業等を再開した。奈良北地区ではウォーキングを継続して支援し、奈良北祭りでもウォーキング教室を実施した。奈良地区の事業が再開がなく、十分な対応がとれなかったもので、次年度の課題として対応していきたい。</p>
<input type="checkbox"/> 区からのコメント

・コロナの影響で当初の計画通りではなかったと思いますが、昨年度のヒアリングの結果から、ウォーキンググループが立ち上がり、地域に受け入れられた活動になっていることは、大変大きな成果かと思えます。次年度はグループがより自主的な活動になるよう一緒に考えていければと思います。

・ICT活用について、スマホ講座だけでなく、講座受講者がその後集えるサロンまで作れるよう、LINEを活用した取組の展望を持たれているとのことで、次年度ぜひ成果につながればと思います。ICTをきっかけに関係性が広がる工夫を今後ともお願いします。

・オンラインベビーマッサージなど、オンラインに適している理由も分析されており、ターゲットに合わせた活動方法により、新たな参加者の発掘や、より参加しやすい場が広がっていけばよいと思います。

・コロナ禍でボランティア活動も難しかったことと思います。希望されている人を活動につなげられるよう、引き続き場の選択肢が広がる工夫をお願いします。

・「情報ストックシート」などを活用した5職種での情報共有等、地域情報をケアプラザ内で共有するためのよい工夫をされていると感じました。引き続き、意識して課題共有をしていただくなど、5職種での連携を進めてください。

・医療機関で行われる研修に参加していただき、その内容や情報を地域のケアマネジャーに還元していただくことがケアマネジメントの質の向上につながっていくと思います。

令和3年度奈良地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	職員個々による公正・中立性に対する適切な意識を保持する。 公正・中立性の逸脱がないか、職員間による業務の確認を習慣化する。	事件事例・ヒヤリハット事例について、各職員が必ず確認する体制を継続する。 他施設で起きた事故についても自分たちの問題として考える習慣を身に着ける。 個人情報保護については研修を通して、日頃の自身のあり方について、お互いに指摘し合える関係を作る。
実績	公正・中立性の確保においては原則ハートページ等を案内し、利用者・ご家族に選択していただいている。	リスクマネジメントとして定期的に会議等でヒヤリハット・事故報告し、組織全体として事故防止に取り組んでいる。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	住み慣れたこの地域で、心身の状況、その置かれている環境等に応じて、自立した日常生活を営むことを目標に、公平・中立な立場でご利用者様本位のケアプランの作成を行う。	住み慣れたこの地域で、心身の状況、その置かれている環境等に応じて、自立した日常生活を営むことを目標に、公平・中立な立場でご利用者様本位のケアプランの作成を行う。
利用料金・実費負担	利用者負担金はございません。	利用者負担金はございません。
職員体制	主任介護支援専門員:1名 保健師:1名 社会福祉士:1名 プランナー:2名	管理者1名(主任介護支援専門員兼務) 介護支援専門員3名(内1名 主任介護支援専門員)
契約者数	182名	157名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	利用者が満足感を得られるサービスや支援を提供する。		
実施体制	【実施日数】 242日 【提供時間】 9:30～16:30 【定員】 30名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	昼食代(含おやつ)750円 おむつ代100円パット代50円 通常の送迎実施地域を超える場合の交通費 片道分1kmごとに35円		

職員 体制	生活相談員2名 看護職員3名 介 護職員12名 機能訓練指導員2 名		
契約 者数 等	【延べ利用者数】 5,414名 【契約者数】 51名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「奈良地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,730,338		20,730,338	20,729,409	929	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	0	0	0		0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	1,763,000		1,763,000	2,488,089	△ 725,089	
収入合計	22,493,338	0	22,493,338	23,217,498	△ 724,160	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,426,000	0	12,426,000	9,253,428	3,172,572	
本俸			0		0	
社会保険料			0		0	
手当計			0		0	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,763,000	0	1,763,000	2,488,089	△ 725,089	
旅費			0		0	
消耗品費			0		0	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費			0		0	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	1,168,000	0	1,168,000	16,929	1,151,071	
運営協議会経費			0		0	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)			0		0	
その他			0		0	
管理費	6,662,338	0	6,662,338	6,301,641	360,697	
光熱水費			0		0	
清掃費			0		0	
機械警備費			0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	474,000		474,000	474,000	0	予算:指定額
公租公課	534,614	0	534,614		534,614	
事業所税			0		0	
消費税	2,404,712		2,404,712		2,404,712	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0	724,160	△ 724,160	
支出合計	23,027,952	0	23,027,952	19,258,247	3,769,705	
差引	△ 534,614	0	△ 534,614	3,959,251	△ 4,493,865	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	0	0	0	0	0	
自主事業 収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「奈良地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,705,520		25,705,520	25,883,196	△ 177,676	横浜市より
指定管理料【介護予防】	153,000		153,000	153,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0		0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
収入合計	31,660,520	0	31,660,520	31,838,196	△ 177,676	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	27,072,000	0	27,072,000	33,142,909	△ 6,070,909	
本俸	27,072,000		27,072,000	33,142,909	△ 6,070,909	
社会保険料			0		0	
手当計			0		0	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,503,000	0	1,503,000	1,520,323	△ 17,323	
旅費			0		0	
消耗品費			0		0	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費			0		0	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他	420,000		420,000	5,600	414,400	
事業費	243,000	0	243,000	0	243,000	
協力医	630,000		630,000	630,000	0	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	90,000		90,000		90,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	153,000		153,000	140,025	12,975	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	155,000		155,000	5,600	149,400	
その他			0		0	
管理費	1,897,520	0	1,897,520	1,873,117	24,403	
光熱水費			0		0	
清掃費	1,775,000		1,775,000		1,775,000	
機械警備費			0		0	
設備保全費	0	0	0	0	0	
空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守			0		0	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費			0		0	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000	306,256	△ 180,256	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
支出合計	30,841,520	0	30,841,520	36,842,605	△ 6,001,085	
差引	819,000	0	819,000	△ 5,004,409	5,823,409	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	398,000	0	398,000	145,625	252,375	
自主事業 収支	△ 398,000	0	△ 398,000	△ 145,625	△ 252,375	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:奈良地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入				10,177,000	10,328,000	-151,000	31,768,000	32,421,000	-653,000	63,641,000	55,274,000	8,367,000			0
その他	0	0	0	0	0	0	216,000	159,000	0	1,139,000	957,000	0	0	0	0
事業・負担金収入			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
収入合計(A)	0	0	0	10,177,000	10,328,000	-151,000	31,984,000	32,580,000	-596,000	64,780,000	56,231,000	8,549,000	0	0	0
支出															
人件費			0	3,529,000	3,850,626	-321,626	26,475,000	23,984,000	2,491,000	34,749,000	34,145,000	604,000			0
事務費			0	2,081,500	2,084,500	-3,000			0	7,756,000	6,785,000	971,000			0
事業費			0	1,104,000	423,400	680,600	3,428,000	3,258,000	170,000	11,305,000	8,832,000	2,473,000			0
管理費			0			0			0			0			0
その他			0	3,262,000	3,960,000	0	617,000	540,000	0	2,357,000	2,161,000	0	0	0	0
利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
消費税			0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)	0	0	0	9,976,500	10,318,526	355,974	30,520,000	27,782,000	2,661,000	56,167,000	51,923,000	4,048,000	0	0	0
収支 (A)-(B)	0	0	0	200,500	9,474	-506,974	1,464,000	4,798,000	-3,257,000	8,613,000	4,308,000	4,501,000	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者(複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	えんがわ倶楽部	平成13年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	様々な活動を通して地域の高齢者同士が交流することによる介護予防、自立支援、引きこもりの予防。福祉保健の情報の提供及び相談機関との関係構築。	1:高齢者	5	「いつまでも生き生き健康に！」をテーマに健康体操など介護予防を重視した活動や、演奏会・工作・レクリエーション等を実施。 ・毎月第2木曜日 11時～14時半 年11回 →今年度は時間を短縮して7回実施(10時～12時、4～6月、10～1月) ※参加者激減のため今年度で事業終了。	8	73
2	唄声ひろば	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	みんなで歌うことによる健康維持・仲間作り・高齢者閉じこもりの予防。福祉保健の情報等の提供および相談機関との関係構築。	1:高齢者		年代に合った選曲をし、作成した歌集を見ながら、演奏合わせ皆で声を揃えて歌う。(地域のボランティアの協力あり) ・毎月第2金曜日 13時半～15時 →今年度は聞くのみの活動で4月、12月、1月の3回実施。	3	46
3	親父の味一番	平成21年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	仲間作り・高齢者閉じこもりの予防。福祉保健の情報等の提供及び相談機関との関係構築。	1:高齢者		男性の料理教室。ヘルスメイトの協力を得てそれぞれグループに分かれてメニュー作成。買い物や調理を行う。 ・毎月第4火曜日 9時～13時半 年9回 →今年度中止。自主化への支援も持ち越す。	0	0
4	囲碁教室	平成15年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	仲間作り・高齢者閉じこもりの予防。福祉保健の情報等の提供および相談機関との関係構築。	1:高齢者		高齢者を対象とした囲碁教室。ボランティア講師の指導のもと、講師または参加者同士で対局を実施。 ・毎月第1・3火曜日 13時～15時半 →11、12、1月実施。自主化に向けての支援は来年度も継続	5	15
5	ここならカフェ	平成28年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症進行予防のために、認知症予防プログラム、認知症に対する正しい理解と支援のあり方、認知症高齢者等が地域で安心して暮らしていけるよう地域住民を対象に認知症の普及啓発や認知症予防を目的とする。	1:高齢者	5	地域住民を対象とした認知症カフェ、カフェとして、飲み物・お菓子を提供し音楽鑑賞などの企画を実施。介護・医療の専門職による相談の実施。ボランティアと共に運営を考える。 ・毎月第2土曜日 13時半～15時半 →4、7、11、12、1月実施。	5	47
6	知っ得くセミナー	平成30年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	人生100年時代に備え、いつまでも健康で若々しく充実した人生の円熟期を迎えるために、日々の暮らしの中でどのようなことを心がければ良いのか、いつか誰もが直面する老後の問題に備え、元氣うちから学ぶ。	1:高齢者		地域の概ね60歳以上の方を対象とした5回シリーズのセミナー。成年後見制度や介護予防等に関する内容。 ・6月～11月 月1回 14時～16時 →6、7、10、11、12月の5回実施。	5	107
7	認知症介護者のつどい	平成12年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	介護者同志のピアカウンセリングの場を定期的に開催し、介護方法や介護で困っていることをひとりで抱え込まずに介護負担の軽減に繋げられるように支援する。	5:地域		認知症の介護者を対象とした茶話会。参加者同志の介護生活状況の話し合いと情報交換を実施。また、介護の専門職と交え、護に関する助言や情報提供等を実施。 ・2か月に1回 14時～15時半 →5、7、11月実施	3	32
8	おさんぼ広場	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子同士の交流や友達作り。奈良地区・奈良北地区の民生委員の協力による地域の見守り。地域の子育て情報の提供。身近な子育て相談窓口としてのケアプラザの役割の周知。	3:養育者及び乳幼児	5	未就園児と保護者を対象とした子育てフリースペース。大小遊具等で自由に遊べる室内スペースを提供。施設職員・民生・児童委員による育児相談。奈良・奈良北民児協共催。 ・毎月第1・3火曜日 10時～11時半 →定員を制限し4～7月、10～1月の13回実施。	13	175
9	わらべうたベビーマッサージ	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	はじめて外に出るきっかけ作り。親同士の交流による育児の悩みの解消や育児ストレスの軽減。子育ての身近な相談窓口としてのケアプラザの役割の周知。	3:養育者及び乳幼児		乳幼児とその保護者を対象としたベビーマッサージ教室。わらべうたに合わせてベビーマッサージを実施。 ・毎月第2水曜日 10時～11時半 →4～7月、10～1月8回実施。9月はオンラインで開催。	9	67
11	リトミックならら♪	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	未就園児の頃から音楽に触れることによるリズム感や音楽感性の育成。親子同士の交流による友達作りや育児の悩みの解消。子育ての身近な相談窓口としてのケアプラザの役割の周知。	3:養育者及び乳幼児		2歳児、3歳児対象のリトミック教室。親子で一緒に音楽に合わせて体を動かす。 ・毎月第1・4木曜日 2歳10時～10時40分、3歳11時40分 →4～7月、10～1月、3月に実施。講師の都合により今年度で事業終了。	10	284
12	ポピュラーソングコンサート	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	気軽にコンサートを楽しむことをきっかけに地域住民の交流の機会とする。ケアプラザの施設の機能や役割を周知する。	5:地域		唄声ひろばにおいてボランティアでリードボーカルを務めている壇上明氏による、地域住民を対象としたポピュラーソングコンサート。 ・6月 13時半～15時半 年1回 →今年度は実施せず。	0	0
13	奈良花の会	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域住民を対象に誰でも参加できる園芸を通して地域での仲間作りを行う。それぞれの経験や考えを生かし自主的な活動を継続していけるよう活動を支援し、社会参加を促していく。	5:地域		四季折々の花々の育成(水やり、雑草抜き)、はるかのひまわりの育成。 ・2ヶ月に一度ケアプラザにて連絡会を行う。 →今年度はコロナ禍のため水やりだけの活動。3月に来年度の活動について話し合いを行った。自主化への支援は継続。	1	7

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
14	海の日コンサート	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	コンサートを楽しむことで多世代の地域住民に交流の機会を作る。 ケアプラザを利用したことのない住民にもコンサートに参加してもらうことによって施設の機能や役割を周知する。	5:地域		会場利用団体「町田フィル・バロック合奏団」に演奏ボランティアを依頼しクラシックコンサートを実施。 ・7月の海の日、13時半～15時 年1回 →緊急事態宣言のため延期日9月20日中止。今年度は実施せず。	0	0
15	押し絵教室	平成20年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	押し絵教室を通して地域住民に福祉施設の機能や役割を周知する。	1:高齢者		地域住民を対象とした押し絵教室。 講師指導のもと、着物生地を使用し押し絵を作成。 →12月3日実施。	1	10
16	書き初め教室	平成28年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	書道を教えることを通して地域の小学生と会場を利用している高齢者の異世代交流を図る。	4:子ども・青少年		小学生を対象とした書初め教室。 奈良地域ケアプラザの事業で自主化した「硯友会」が講師を担当。 ・12月 13時半～15時半 年1回 →今年度は実施せず。	0	0
17	スマホ講座	令和3年度	5:共催（1と3）	2:発展させるねらい	スマートフォン初心者を対象にスマートフォンの基本操作を学ぶ機会を設け、スマートフォンを生活に役立てるきっかけや助けとなるようにする。	1:高齢者		高齢者を対象としたスマートフォン講座。 ソフトバンク(株)のスマホアドバイザーを講師に迎え、スマートフォンの基本操作を学ぶ。 ・6月は知っ得くセミナー第1弾で開催。同じ講座を10月、発展的な講座として3月にライン講座を開催予定だったが延期。	1	15